

2026年8月6日
損害保険ジャパン株式会社

島根県警察との『地域の安心・安全に係る包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、島根県の安全・安心を実現するため、島根県警察（本部長：中村 振一郎）と『地域の安心・安全に係る包括連携協定』を8月6日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

損保ジャパンは1888年に日本初の火災保険会社として創業し、創業期には実際の火災現場に駆け付ける「火消し」として地域を守ってきた歴史があります。その「火消しの精神」を原点として、135年以上にわたり、社会の安心・安全を守り抜いてきました。現在は「火消しの精神」を「HIKESHI DNA」と再定義し、社会課題の解決に貢献する「HIKESHI DNA 2030 Project」を全社で展開しています。

このような背景のもと、損保ジャパンは島根県警察と県民の皆さまが安心・安全に暮らせる地域社会の実現に向けた幅広い分野での検討を重ね、このたび包括連携協定を締結する運びとなりました。

2. 協定の目的

本協定は、損保ジャパンと島根県警察は緊密な相互連携・協力関係を築き、県民の皆さまが安全に安心して暮らせる地域社会の実現に向けて取り組むことを目的としています。

3. 協定の主な内容

以下の項目において業務連携を行います。

- （１）地域の見守りに関すること
- （２）各種犯罪被害の防止に関すること
- （３）交通安全に関すること
- （４）災害対策に関すること
- （５）サイバーセキュリティ対策に関すること
- （６）犯罪被害者支援に関すること
- （７）その他両者が協議し合意した事項

4. 今後について

損保ジャパンは、今後も本協定を通じて、県民の皆さまが安全に安心して暮らせる地域社会の実現に貢献していきます。



HIKESHI DNA 2030 Project

「HIKESHI DNA 2030 Project」は、当社の原点である“火消しの精神”を今に受け継ぎ、地域と連携して「災害に強く、だれもが安心して暮らせる地域社会の実現」を目指すプロジェクトです。

以上